

2025/3期 決算補足説明資料

2025年4月23日
株式会社オービーシステム

東証スタンダード市場:5576

- 25/3期は前期比11.4%増収、純利益は9.9%増益
- 新卒採用、連結に伴う費用の増加により営業利益は、計画に及ばず
- 当期純利益は、有価証券売却の特別利益などにより当初計画値を達成

	25/3期(連結)	前期比	25/3期通期見通し(連結)	見通し比較
売上高	76.8億円	+11.4%	75.6億円	101.6%
営業利益	5.6億円	△4.8%	6.0億円	93.7%
営業利益率	7.3%	△1.2Pp	7.9%	—
経常利益	6.1億円	△3.3%	6.3億円	96.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4.8億円	+9.9%	4.8億円	100.9%
EPS	210.6円	+9.1%	208.3円	101.1%

※当社は2024年4月にヒューマン＆テクノロジー社を完全子会社化したことで、2025年3月期より連結決算に移行し、前期比較は2024年3月期の単体数値との比較
※グリーンキャット社のM&Aによる株式取得は5月、業績は2026/3期から反映

- 旺盛なシステム開発需要の継続、単価上昇により売上高が大きく伸長(+11%)
- 増収効果により、売上総利益は、19.4%増益。粗利率は、18.9%へ1.3pp上昇
- 新卒採用の倍増、研修期間の延長、連結に伴うM&A関連費用(74百万円)、のれん等の償却費(43百万円)などで販管費が4割超増加し営業利益、経常利益は、僅少であるものの減少
- 有価証券売却益もあり純利益では増益を確保

(百万円)	2023/3期 (単体)	2024/3期 (単体)	2025/3期(連結)				
			累計実績	前期差	前期比	通期見通し	見通し比較
売上高	6,163	6,896	7,684	+787	+11.4%	7,562	101.6%
売上総利益	1,032	1,213	1,448	+235	+19.4%	1,406	103.0%
粗利益率	16.7%	17.6%	18.9%	+1.3pp	－	18.6%	－
販管費	530	622	886	+263	+42.4%	806	109.9%
営業利益	502	591	562	△28	△4.8%	600	93.7%
営業利益率	8.1%	8.6%	7.3%	△1.2Pp	－	7.9%	－
経常利益	517	632	611	△21	△3.3%	636	96.0%
当期純利益/親会社株主に 帰属する当期純利益	497	441	485	+43	+9.9%	480	100.9%
EPS	239.5円	193.0円	210.6円	+17.6円	+9.1%	208.3円	101.1%

※当社は2024年4月にヒューマン＆テクノロジー社を完全子会社化したことで、2025年3月期より連結決算に移行し、前期比較は2024年3月期の単体数値との比較
※グリーンキャット社のM&Aによる株式取得は5月、業績は2026/3期から反映

- 純資産は4億円増加し自己資本比率は約8割と高水準を維持
- M&Aにより手元資金は減少したものの、高い流動性を確保

(百万円)	2023/3期	2024/3期	2025/3期	前期比増減
流動資産	4,402	4,121	3,937	△184
現預金	3,389	2,905	2,638	△267
売掛債権	939	1,100	1,214	+114
棚卸資産	29	21	16	△4
固定資産	816	1,757	2,534	+776
投資有価証券	509	1,577	2,011	+434
総資産	5,219	5,878	6,471	+592
負債	1,389	1,167	1,357	+190
買入債務	216	271	268	△3
純資産	3,829	4,711	5,113	+402
負債及び純資産	5,219	5,878	6,471	+592
自己資本比率	73.4%	80.1%	79.0%	

- 営業CFは順調に利益を計上し増加
- 投資CFはM&Aによる子会社株式取得のため大幅減少

(百万円)	2023/3期	2024/3期	2025/3期
営業CF	305	30	461
税前当期利益	517	632	695
減価償却費	12	14	34
債権債務増減	△24	△57	△91
棚卸資産増減	△10	7	4
役員退職慰労金	—	△500	—
投資CF	△18	△7	△444
固定資産取得	△7	△6	△30
子会社株式取得	—	—	△407
保険積立金解約収入	—	100	—
FCF	287	23	17
財務CF	△106	92	△184
株式発行収入	—	231	—
自己株式売却・取得	—	59	—
配当金支払額	△103	△174	△184
現金及び現金同等物増減額	180	116	△167

- 中期経営計画に沿って、25/3期にH&T社を、26/3期にはGC社を連結に加えることで、着実に業績を伸長する計画
- 旺盛なシステム投資案件の継続、金融、社会事業分野での新規プロジェクト案件獲得などにより、前期比で約22%の増収計画
- 外注単価、人件費などのコスト上昇を想定。特に将来のための新卒採用人員を大幅増員し、教育・研修費用の増加もありコスト先行となるものの、大幅な増収の効果により、前期比28%の営業増益を見込む

(百万円)	2025/3期 (実績)		2026/3期 (業績見通し)	増加額	増加率
売上高	7,684		9,400	+1,715	+22.3%
営業利益	562		720	+157	+28.0%
経常利益	611		767	+155	+25.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	485		590	+104	+21.6%
EPS(円)	210.6		254.3	+43.7	+20.7%

配当金(1株)

- 2025年3月期: 当初計画から5円増額し、年間80円。配当性向は38%へ上昇
- 2026年3月期: 20円増配し年間100円を計画。配当性向は、39.3%へ上昇
- 早期に配当性向40%以上へ引上げ、業績や財務状況、投資計画の状況を考慮し、更に利益を還元していく方針

	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期(予想)		
					年間	中間	期末
一株当たり配当額	50円	50円	70円 (30円)	80円 (40円)	100円	50円	50円
うち、記念配	—	—	10円 (5円)	—	—	—	—
EPS*1	163.0円	239.5円	193.0円	210.6円	254.3円	—	—
配当性向	30.7%	20.9%	36.3%	38.0%	39.3%	—	—

※1:EPSは2022年11月18日の株式分割(普通株式1株を20株に)が2022/3期首に実施されたと仮定して計算
※2:2024/3期、2025/3期の下段括弧は中間配当金額を内書き

- 旺盛なシステム需要を的確に捉え受注、納品が好調に推移。単価上昇も加わり、前期比7.6%の増収を達成
- 増収により、売上総利益は13.3%増加し、粗利率も18.5%へ0.9pp上昇。
- 新卒採用の倍増、研修期間の延長により販管費が20.5%増加したものの、営業利益、経常利益は、期初の利益計画を超過
- 有価証券売却益もあり純利益では大幅増益を確保

(百万円)	2023/3期	2024/3期	2025/3期				
			累計実績	前期差	前期比	通期見通し	達成率
売上高	6,163	6,896	7,418	+521	+7.6%	7,308	101.5%
金融	2,469	2,726	3,052	+326	+12.0%	2,953	103.4%
産業流通	1,757	1,898	2,042	+143	+7.6%	2,041	100.0%
社会公共	1,449	1,684	1,722	+37	+2.2%	1,683	102.3%
ITイノベーション	487	586	601	+14	+2.5%	631	95.3%
売上総利益	1,032	1,213	1,374	+161	+13.3%	1,303	105.5%
粗利率	16.7%	17.6%	18.5%	+0.9pp	—	17.8%	—
販管費	530	622	749	+127	+20.5%	703	106.6%
営業利益	502	591	625	+33	+5.7%	600	104.2%
営業利益率	8.1%	8.6%	8.4%	△0.1Pp	—	8.2%	—
経常利益	517	632	673	+40	+6.4%	636	105.7%
当期純利益	497	441	555	+113	+25.8%	480	115.6%

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先	株式会社オービーシステム 東京本社IR担当 TEL:03-3471-9877(代表) E-mail:ir@obs.co.jp
---------	--